

はじめまして。4月から7階病棟の循環器チームに配属となりました滝沢です。私は生まれも育ちもむつ市で、田名部高校を卒業後、弘前の大学に4年間進学し、地元むつ市に戻ってきました。

私の所属する循環器チームは、主に心疾患の患者さんをはじめ、呼吸器疾患の患者さんも多く、時々脳血管疾患の患者さんも入院しています。心電図モニターを装着している患者さんや、人工呼吸器をつけている患者さんも多く、機器の管理方法や扱い方を理解し、専門的な知識や技術が必要となります。また、重症度の高い患者さんも多く、急変も多くあります。患者さん自身を観察し、「何か変だ」という意識を持って患者さんに接し、患者さんの状態変化により早く気づけるように日々観察するようにしています。

また、7階は高齢の患者さんも多く、病気の急性増悪やADL低下により、病院で亡くられる方も多くいます。亡くなった患者さんのエンゼルケアに入るたびに、患者さんをよりきれいな状態にして送り出せるように心がけています。

むつ総合病院では1年間を通して新人研修を行っており、新人研修で学んだことを生かして病棟で実践することができます。また、新人研修で同期と交流することもでき、楽しみの時間の一つでもあります。このように、むつ総合病院では、充実した教育体制のもと業務を行うことができます。



右の写真は、「輸血」の新人研修を行っているところです。

最後になりましたが、7階病棟は看護必要度も高い病棟であり、本当に忙しく毎日あわただしい日々を送っています。しかし、プリセプターさんをはじめ先輩方が親身になり熱心に指導してくださるので、協力して助け合って看護業務ができています。

今後も日々精進し、患者さんや家族に寄り添う看護ができるように頑張っていきたいと思います。